

豊郷町隣保館だより

2021年5月28日発行 豊郷町隣保館 ☎0749-35-0611 No.206



『中学生バッチリスタディ教室 13年目がスタートしました!』

4月から新年度が始まり、2か月が過ぎようとしています。相変わらずのコロナ禍ではありますが、隣保館では、感染症対策を講じながら「ふれあい交流事業」や「バッチリスタディ教室」、「健康体操・和太鼓教室」など、年間を通して行う事業がスタートしています。中学生を対象とした『バッチリスタディ教室』（通称バチスタ）は、2009年度からスタート、今年度で13年目を迎えました。

『バチスタ』のコンセプト（基本的な考え方）は一緒に学ぶ友だちや講師のみなさんとのつながりを大切にしながら学習をする【地域での学びの場】となっています。

今年度は、全体で38名が参加、1グループ2名から4名に1人の講師がつき、来年3月まで学習を進めていきます。3年生は5月6日(木)、1・2年生は、12日(水)に初日を迎えました。今回もコロナ禍のため、全体での開講式は行わず、館内放送による平良館長の挨拶の後、学習をスタートしました。

また『バチスタ』には、卒業生が講師として戻ってきてくれるという、嬉しい付加価値があります。今回も、1年目から講師として参加いただいている岸田和士さんと村岸亮さんに「覚えていますか？ お久しぶりです！」と笑顔で言葉を交わす場面があり、事業の積み重ねは、そのままのつながりとなって返ってくるんだと感じました。これからも、豊かな郷の隣保館として「豊かさにつながり」を感じていただけるよう進めていきたいと考えています。